広報 さめがわ 8

平成8年 No.512



夏はこれだね。

鮫川保育所夏祭り花火大会より

発行／編集　鮫川村総務課 〒963－84 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39の5 TEL(0247)49-3111　　印刷／佐藤印刷所

新体制でスタート

任期満了に伴う鮫川村農業委員会委員選挙は、七月二日に告示され、十二人の方が立候補の届け出を行いました。定数は十二人で全員の無投票当選が決まりました。

また、選挙による十二人のほかに、議会推薦三人、農業協同組合推薦一人、農業共済組合推薦一人が村長から選任されました。

改選後の初総会は、七月二十二日午後一時三十分から全員出席のもと、役場会議室で開催されました。総会の招集者である芳賀村長のあいさつのあと、直ちに総会に入りました。総会では、改選後の委員の中で最年長者である生田目旭委員が臨時議長となり議事に入りました。

会長の互選については、全員一致をもって金澤省道さんが、会長職務代理者には吉田元美さんが選出され、また農地、振興小委員会の所属と小委員会長がそれぞれ決定されました。

会長就任のごあいさつ



会長
金澤　省道(67)

①赤坂中野字新宿
②議会　③農地、振興

このたびの農業委員の改選に当たり議会から推せんされ、七月二十二日開催の総会において会長に選任されました。農業者の代表として、責任の重大さを痛感しております。

村当局をはじめ、関係各団体、農家の皆様のご指導、ご協力を賜りながら、微力ではございますが全力で取り組む決意でございます。

ご承知のとおり、今日の農業を取り巻く情勢は極めて厳しく、困難な時でもあります。

二十一世紀に向けて、若い世代の人達が安心して取り組みのできる魅力ある産業として、生き残れる農業を確立するため、地域認定農業者の育成や後継者の確保に努め、更には、農用地確保と有効土地利用を図るため農業委員一同、一丸となり、明るく希望に満ちた農政確立に努力する考えでありますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げあいさつといたします。

①住所　②選出区分　③所属小委員会



会長職務代理者
吉田　元美(57)

①赤坂東野字大房
②選挙　③農地



下重　金治(60)

①渡瀬字関口
②選挙　③農地



諸橋　覺知(55)

①赤坂東野字戸草
②選挙　③振興



矢吹　幸也(59)

①赤坂西野字前折戸
②選挙　③農地

農業委員会



生田目　旭(68)

①西山字辺栗
②選挙　③振興



本郷　長(48)

①西山字沼野沢
②選挙　③振興



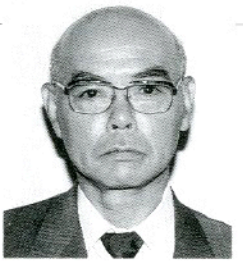
星　俊一(63)

①渡瀬字青生野
②議会　③振興



小松　幸一(59)

①渡瀬字大戸中
②農協　③農地



本郷　榮治(63)

①西山字沼野沢
②議会　③農地(会長)



蛭田　康之(58)

①渡瀬字福原
②選挙　③振興(会長)



白坂　久幸(48)

①赤坂西野字酒垂
②選挙　③振興



水野　雅光(65)

①赤坂西野字大塩
②選挙　③農地



大竹　洋喜(52)

①西山字菅ノ目
②選挙　③農地



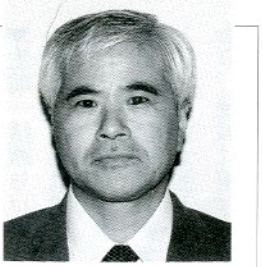
赤坂　基(60)

①渡瀬字中野町
②共済　③振興



青戸　文雄(60)

①富田字前沼
②選挙　③振興



堀川信四郎(48)

①渡瀬字青生野
②選挙　③農地



農業委員は 農業者の代表です

農業委員会は、村の執行機関として設置されている行政委員会です。その大きな特徴は、農業者によって選ばれた方々を中心に構成し、運営される組織だという点にあります。この「農業者の代表」として活力ある村づくりのために幅広い活動を積極的に展開していきます。

地域農業者の利益代表

地域農業者の声を行政・政策へ反映させる農政活動に積極的に取り組みます。

▼行政庁への建議や諮問に対する答申
▼意見の公表

その他、日常的な業務として農業者の悩みや要望に応えるため、相談活動を行っています。

▼後継者、花嫁対策
▼農業者年金の加入や受給の手続き
▼生前一括贈与における贈与税などの特例措置の指導

このように、農業委員会の役割は「土地と人（経営）」対策として、ますます重要となっており、地域に根ざした活力ある農業委員会を目指しています。

地域農業の構造改革を推進

農業の担い手育成と農地の有効利用を通じて、地域活性化の推進に努めます。

▼認定農業者への支援
▼農地銀行活動として農地の貸し借りの促進
▼農業振興計画の樹立とその実施の推進
▼中山間地域等農村地域の活性化対策

農地を守り有効利用するための取り組み

農業委員会法に規定されている法令業務に基づき、公正に審査します。

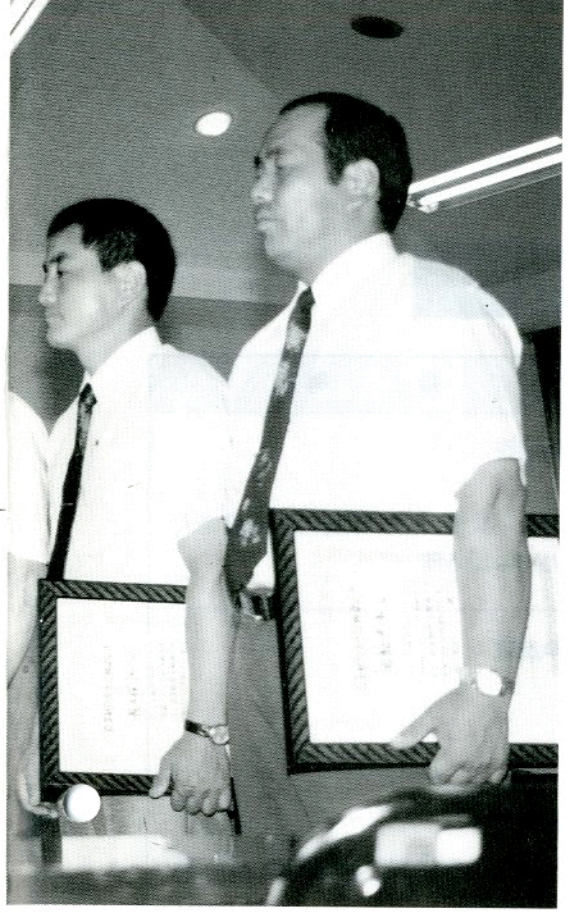
▼農地の売買や転用などについての農地法による許認可
▼農地紛争の和解の仲介
▼標準小作料の設定など

こんなときには農業委員会へ

申請が必要な場合	委員会への提出期限	必　要　書　類　等
農地等を売買、交換、贈与、賃貸借する場合（農地法第３条）	司法書士等に依頼するか、申請者が作成して、委員会総会（毎月15日頃）の前月末までに提出	農地法第３条の規定による許可申請書 ①申請地の登記簿謄本 ②譲渡人・設定人（農地等を渡す人・貸す人）、譲受人・被設定人（農地等を受ける人・借りる人）の認め印
自己所有農地を農地以外の宅地、資材置場、植林、200㎡以上の農業用施設等にする場合（農地法第４条）		農地法第４条の規定による許可申請書 ①申請者の認め印 ②申請地の登記簿謄本 ③土地選定理由書 ④事業計画書（植林の場合は植林計画書） ⑤事業費総額が2,000万円以上の場合は金融機関の融資証明、又は預金残高証明 ⑥申請地の位置図（縮尺５万分の１程度） ⑦申請地の現況図（縮尺１万分の１程度） ⑧申請地の字限図 ⑨土地利用計画図（縮尺５百分の１程度） ⑩用排水計画図 ⑪その他農業委員会が必要とする書類 ＊注意事項 (1)許可を受けずに転用した場合は、違反転用になり厳しい処分があります。 (2)申請地が「農業振興地域」の「農用地区域」に該当する場合は農林課で除外の申し出をし、許可が下りてから申請してください。
自己所有地以外の農地等を売買、又は賃貸借により取得し、農地以外のものに転用する場合（農地法第５条）		農地法第５条の規定による許可申請書 ①譲渡人・設定人（農地等を渡す人・貸す人）、譲受人・被設定人（農地等を受ける人・借りる人）の認め印 ●その他添付書類は農地法第４条の②～⑪と同じです。 ＊注意事項　農地法第４条と同じ
200㎡未満の農業用施設を設置する場合（農地法施行規則第５条第１項第１号農地転用届）		農地法施行規則第５条第１項第１号農地転用届 ●添付書類は農地法第４条の①、②、⑥～⑪と同じです。 ＊注意事項　農地法第４条と同じ
地目は農地であるが、現況が山林や宅地等非農地化して20年以上経過している場合（現況確認証明）		現況確認証明申請書 ①申請地が非農地化している状況がわかる写真 ●その他添付書類は農地法第４条の①、②、⑥、⑧と同じ ＊注意事項　農地法第４条の(2)と同じ

認定農業者制度

あなたの“やる気”支援します



農業を取り巻く環境は年々厳しいものがあります。しかし、そのようななかで、意欲的に農業経営に取り組み、経営改善を図ろうとする方は決して少なくありません。村では、そのような農業経営者のやる気を側面から支援するため、平成六年度に「農業経営基盤強化促進基本構想」（基本構想）を樹立しています。この基本構想には、農業経営の指標とする経営類型が示されており、農業経営が将来（五年後、十年後）その水準を実現し、それらの経営が本村の農業構造を確立していくことをめざしています。

経営のプロをめざして

農業経営の規模拡大、生産方式、経営管理の合理化など、農業経営の改善を図ることを目標に「農業経営改善計画」を作成し、その計画に記載された目標が、村が定める「基本構想」の要件を満たし、認定された方を「認定農業者」といいます。

村では、意欲のある農業者を積極的に認定します。認定を受けた農業者については、次のようなメリットがあります。

①農用地の利用集積の支援が受けられ、規模拡大が行いやすくなります。

②経営面積を一定以上拡大すると、機械や施設の割増償却などの税制面で優遇されます。

③低利の資金貸付が受けられ、有利な資金活用が可能です。

④農業経営管理などの各種研修に参加できます。

目標に向かって

村では、平成七年度に十三名の方々を認定農業者として認定しました。また、七月二十四日には、新たに八名の方々が認定され、農業技術指導センターで認定書の交付式が行われました。昨年度の十三名と合わせ、二十一名となり、県南農政事務所管内では、最多の認定数になりました。

また、この日は認定農業者による「認定農業者会（仮称）」の設立総会が行われました。総会では、会の規約や役員などについて協議され、会長に生田目定之助さん（中沢）、副会長に芳賀栄良さん（鍛治平）が選出されました。

会の今後の活動として、農業経営改善計画目標達成のため、先進地の視察や農業技術・経営に関する研修を行っていきます。

総会の最後に、会長の生田目さんから「農業を振興することは、村の振興にもなることだと思う。個々の経営は、専門的であり難しい。会員の悩みを出し合いながら目標達成へ向け活動していきたい。」とあいさつがあり、閉会しました。

認定農業者制度

Q&A

Q 必ず規模拡大を図らなくてはいけないのですか？

A 規模拡大は経営改善の手法として重要な一方策ですが、ほかにも経営改善の方法があります。例えば、稲作の面積は現状維持でも施設園芸を導入して複合化によって高収益な経営をめざしていくことなども有力な方法です。経営発展を図るものであれば認定対象となります。

Q 昨年出稼ぎをやめプロ農家としてやっていく決意をしましたが、他産業並みの所得があげられていません。認定してもらえるでしょうか？

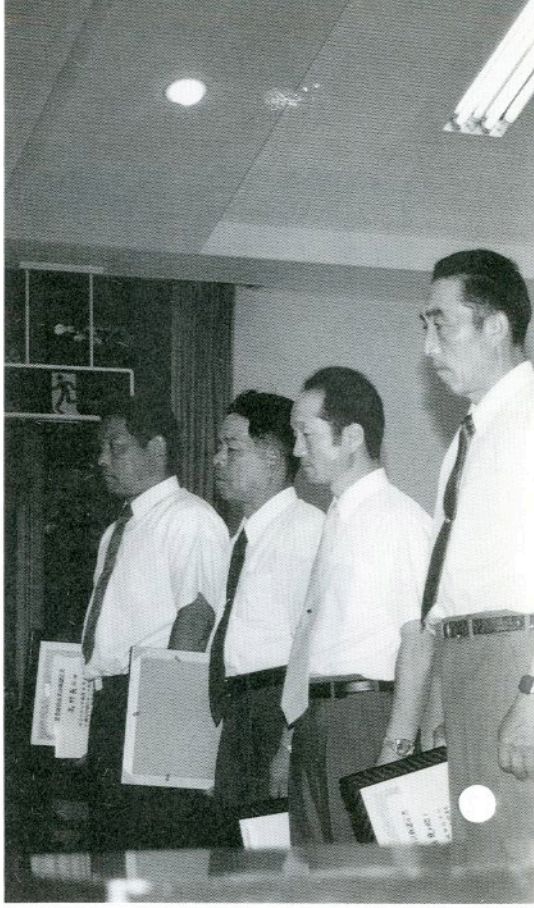
A この認定制度は、プロ農家としてやっていこうとする人たちを支援していくのがねらいです。現在はまだ農業所得が十分ではないが、もう少しで他産業並みになりそうな人で意欲的に経営を発展させていこうとするような人にピッタリのしくみです。細部の要件などありますが、積極的に申請してみてください。

Q どんなタイプの経営類型が認定対象になるのですか？

A 稲作のみならず、酪農や野菜経営も対象になります。複合経営や施設型経営も含まれ、経営タイプでの制限はありません。

Q 兼業農家ですが、安定的な経営をやっており今後とも現状維持を考えています。認定制度を利用できるのでしょうか？

A この制度は、プロ農家としてやっていこうとする人を支援することがねらいです。特に経営発展を図ろうとする人の自助努力をバックアップしていくしくみです。安定的な兼業農家も農村の安定的階層として重要ですが、現状維持であれば、特に認定をうける必要もないと思われます。



▲認定書の交付を受ける認定農業者の皆さん。
その表情からは、農業に対する熱意が伺えます。

地域を守る防犯指導隊

東白川防犯指導隊鮫川隊

犯罪や事故、災害のない安全で住みよい地域社会の実現のため、地域住民による地域安全活動が求められています。この活動の中心的な役割と実行力を備えたのが防犯指導隊です。

東白川防犯指導隊は平成六年七月にボランティア組織として結成され、支部の組織として鮫川隊が発足しました。

現在の主な活動は、花火大会など各種行事の際の防犯活動、青少年の非行防止活動を行っていますが、今後の活動としては、「一人暮らしや老人世帯の訪問、戸締まり（カギ）の徹底など、身近なことから防犯意識を高めていきたい。」と隊長の鈴木さんは話します。

防犯指導隊では、熱意と実行力のある若い人材（男女は問いません。）を募集しています。

入隊を希望される方は、隊長鈴木さん（☎49-2433）までご連絡ください。



■ 東白川防犯指導隊鮫川隊

隊長	鈴木　正孝（木戸沢）
隊員	芳賀　　登（田苗下）
〃	関根　博幸（余所内）
〃	関根　成男（荻ノ沢）
〃	溝井　昭次（新　宿）
〃	国島　賢一（反　田）
〃	武藤　　明（青生野）



▲隊員手帳





ひだまり荘
夏祭り スナップ


▲ふる里文化芸能クラブによるアトラクション

今年４月に開所した高齢者総合福祉センターひだまり荘で、７月27日に第１回夏祭りが行われました。 来賓、施設利用者とその介護者、各協力団体など約170人が参加し、アトラクション、カラオケ大会、スイカ割りや盆踊りなど楽しいひとときを過ごしました。



▲大熱唱のカラオケ大会。みんな上手だね。

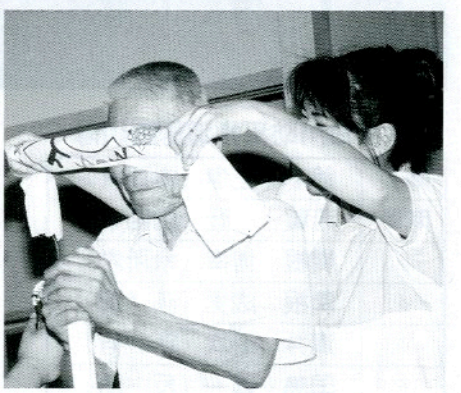



▶突然のスペシャルゲストに会場は笑いの渦。この人はだれ。


▲職員も大ハッスル


▲お昼のおすしはうまがったない


▲割ったのはだれ？


▲目かくしされて「わたしはだれ？」

村営バス「あおぞら」
今日も順調です

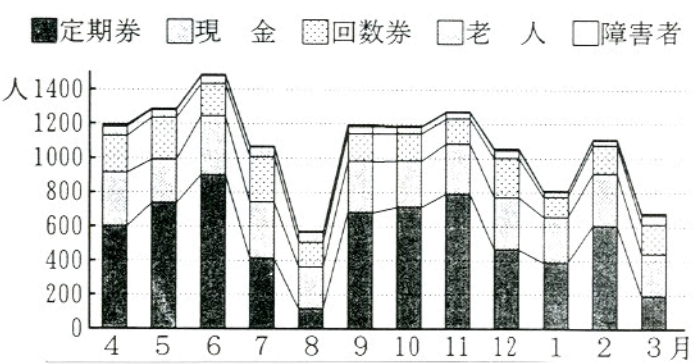
村営バス「あおぞら」は、平成6年3月19日に運行を開始してから2年以上が経過しました。
今月号では平成7年度の運行状況についてお知らせします。



年間利用者数は一万二千八百九十九人

平成七年度の村営バス「あおぞら」は、診療所から磐城棚倉駅までの十九・五キロを、日曜、祝祭日、年末年始を除く二百九十七日間に一日二往復の運行をしました。

その間の利用者数は、延べ一万二千八百九十九人でそのうちの約半数は定期券（学生など）での利用となっており、また、約四％は無料で乗車できる七十歳以上の方々が利用しています。（グラフ参照）



収入では、運賃収入が五百五十二万一千八百五十二円で、収入総額の六三・四％を占めています。その他の収入として、一般会計繰入金が二百五十九万六千円（二九・八％、うち二百九万六千円は県補助分）、前年度繰越金、預金利子が五十九万五千五百七十九円（六・八％）となっています。

支出では、運行経費が七百三十七万八千七百九十六円で、支出総額の九三・四％（うち人件費七六・八％）を占め、運行経費以外の経費は五十一万七千三百八十八円で六・六％となっています。

一日当たりにすると、利用者数が四十三人、運賃収入が一万八千五百九十二円、運行経費が二万四千八百四十四円で六千二百五十二円の損益になります。

路線バスの利用状況をみる指標としての平均乗車密度では、あおぞらが六・八人、塙鮫川線二・五人、棚倉鮫川線三・一人となっており、廃止代替路線バスの中では一番高い数値を示しています。

四月から運行区間を延長

利用者の大部分が学生やお年寄りといった交通手段を持たない方々です。村営バスは、このような人たちにとって大切な交通手段となっています。

利用者の利便を図るため、今年四月から運行区間を延長し、広畑から磐城棚倉駅までの二十キロ区間を運行していますのでご利用ください。

あなたの地区の
保健推進員です Part.2

今月号では、赤坂東野・石井草、富田、渡瀬、青生野区の方々を紹介します。

よろしくお願いします



鈴木恵美子（木戸沢）

昨年度に続いて２回目なのですが、前回の問題をバネにして少しでも皆様のお役に立てればと思っております。



前田　孝子（官代）

保健活動について初めてなどで推進員の皆さんと協力し地域の皆さんと健康について語りながら、ＪＡ活動とは違った面から、ふれあい、交流を深め、地域のため自分自身のためになれるよう見聞を広め、活動に取り組んでいきたいと思いますのでよろしくお願いします。



蛭田ノリ子（広畑）

都合のつく限り出席したいと思います。少しでも地域の皆さんのお役に立てれば幸いです。よろしくお願いします。



青戸ケイ子（彦次郎）

高齢化社会。よく耳にする言葉ですが、私自身、切実に感じる年代になってきました。私は常に自立できる老人になりたいと思っていますが、まず健康第一です。健康で安心して暮らせるよう自分の勉強と思って頑張りたいと思います。



松本　竹子（二反田）

今度、保健推進員に選任されました。担当区は二反田１～２、中沢１～３です。どうぞよろしくお願いいたします。



吉田ヨシ子（大房）

小さなことでも、他人のために支えになれたらと思い保健推進員になりました。



藤田やい子（伊柳沢）

初めての事で戸惑いもありますが、地区の皆さんに協力をいただきながら勉強していきたいと思います。よろしくお願いいたします。



芳賀美智子（西野沢）

地域の人の健康を守るため、精一杯努力していきたいと思いますので、皆さんのご協力をお願いいたします。



山形ヨシエ（木之根）

他地区の推進員さんと交流を深め、地域のため、また、自分自身のため勉強していきたいと思います。



蛭田　みき（田苗下）

先輩の皆さんに助けていただきながら勉強し、地域の健康づくりに頑張りたいと思います。



添田サチエ（鍬木田）

地区の方々との交流を通して、学び得ることがたくさんあると思います。１年目なので自分自身も勉強して頑張ります。



森田　文恵（青生野）

初めて保健推進員になり何も分からないので、皆さんと一緒に勉強していきたいと思います。よろしくお願いいたします。



岡部　礼子（青生野）

初めて推進員になり、何事も分かりませんが、地域の皆さんの協力を得ながら任期を務めたいと思いますので、よろしくお願いします。



岡部キイ子（青生野）

保健推進員と聞いてピンとこなかった今までですが、地区の皆さんの協力を得て、勉強になりましたと言えるように頑張りたいと思います。



藤田智枝子（関口）

担当地域の中でも青生野地区に近い方々とはあまり面識がなく、これを機に交流を広めたいと思います。乳幼児や子育ての問題、中老年期の精神衛生、健康上の問題など、ひとごとではなく、勉強させていただきたいと思います。

こちら診療所

今月は、残念ながら投書がありませんでした。皆さんの率直なご意見をお待ちしております。

高齢化社会が進む中、診療所でも在宅治療中の患者さんが徐々に増えております。高齢者総合福祉センターひだまり荘にも在宅介護支援センターやデイサービス、ショートステイなど、福祉行政のバックアップ体制もできつつありますが、まだまだ介護者の負担は大変なものと思われます。診療所でも、平日午後の時間を往診に当て、現在三十名弱の患者さんを定期的に診ております。往診での医療には限界がありますが、通院困難の場合や自宅での療養を希望される方はご相談ください。

今月の職員紹介は、事務長の本郷さんです。

事務長をしている本郷です。日頃は、診療所の窓口事務をしております。診療所勤務は昨年の四月からで、一年以上が経ちました。かかりつけの患者さんとは、顔なじみとなりましたが、やはり多くの方は名前を聞かないと分からない状況です。午前九時から診療が始まりますが、この時間から約二時間は特に忙しい時間帯であり、看護婦さんもそうですが、私も悪戦苦闘しています。四月から菅野先生のもとで診療業務を行っていますが、「近くで診てもらいたい」という患者さんも増えています。皆さんの医療と健康のため、多くの方に利用していただけるよう努めていきたいと思っています。体の具合に少しでも異常や不安がありましたら、どうぞ気軽にお寄りください。また、土曜日も毎週午前中のみ診療しておりますので、ご利用ください。



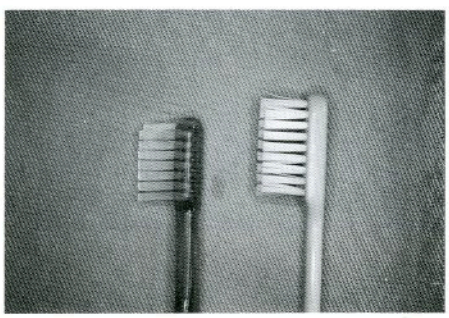
ぼく、歯医者さんです。

「歯磨(はみが)きの方法」



鮫川歯科診療所
坂井　聡先生

「歯磨きのやり方はどうすればいいの?」「歯ブラシはどんなものを選べばいいの?」皆さんは「どんな歯ブラシを使って、いつ、どんな方法で磨いていますか?」などと聞くと難しい作法があるような気がするのではないでしょうか。歯磨きはそんなに難しく考える必要はありません。要は細菌が付着せず、きれいに磨けていればいいのです。



㊦ 私の使っている歯ブラシ

㊧ あまり良くない歯ブラシ

①歯ブラシを大きく動かすと、毛先が谷間の部分をとび起えてしまいます。出っ張った山の部分しかみがけません。
②細かく振動させると、毛先が谷間の部分に入っていきます。引っ込んだ部分までみがけます。

そのために、簡単で効率的方法で続けることです。

■歯ブラシの選び方

①ヘッド（歯ブラシの頭の部分）がなるべく小さいもの
②毛先があまり大きくないもの
③毛先が開いているものはダメ

■歯磨きのやり方

①横磨きでいい
②ただし、大きく動かさないで細かく振動させる
③一本ずつ磨くように

■歯磨き粉は

歯磨き粉は何でもいいです。歯磨き粉には補助的な役割しかないので、何を使っても大差ありません。ただし、歯磨き粉には清涼剤が入っているため「磨けてないのに磨いた気になる」ので、使わないか、最後に使って仕上げをする程度がよいでしょう。

あとは、必ず毎食後の歯磨きを続けることです。

最後に、歯並びの悪い人や歯槽膿漏が進行している人などは基本的な磨き方だけでは駄目な場合がありますので、そういう方は専門の機関に相談してください。



生涯学習のマスコット〝マナビィ〟

生涯学習通信

（生涯学習課☎49－2247）



英会話教室

6月4日から毎週火曜日、小学生6名、一般成人19名の参加により、英会話教室を開催しています。小学生が6名と少ないのですが、みんなで楽しくローマ字のビンゴゲームやかるたとりなどで勉強しています。一般成人は、中学生6名と高校生1名を含む19名の参加で基本的な英会話などを勉強しています。これから参加を希望される方は生涯学習課（☎49－2247）に申し込んでください。



暑さを吹き飛ばす社会学級

7月16日を皮切りに、社会学級第3回講座が6回にわたり行われました。7月の主題は、各学級ごとに計画する学習で、青生野、西山はダンス・スポーツ民謡、西野はさぎり荘でのふれあい教室、中央は健康教室とゲートボール、富田は踊りとカラオケ教室と、それぞれ独創性のある内容でした。どの教室の開催日も好天に恵まれ過ぎてジリジリと暑い日でしたが、出席率7割強と盛況。老人パワーとはここからきた言葉なのだと感じました。どのお年寄りも、健康に強い関心を持っており、今後ますます健康が持続すること疑いなし。



第3回チャレンジスクール

7月13日　第3回チャレンジスクールが行われました。この日は、第2回目に作成した陶器をサンドペーパーでデコボコしたところをこすりきれいに仕上げ、その後映画観賞をしました。朝から好天に恵まれ、お昼は舘山公園でお弁当をひろげ会食しました。午後はトレセンプールで思い思いに泳ぎみんな楽しそうでした。

基礎学力向上をめざして

富田小学校で 学習指導法研修会



先生、ぼくできたよ。

去る六月二十六日、第二回学習指導法研修会を富田小学校を会場に開催し、学力向上についての取り組みについて村内各学校の先生方に公開しました。

特に、授業以外での取り組み、「ホームラーンテスト」では、ほかの学校の先生にも採点や確認などを協力してもらいました。

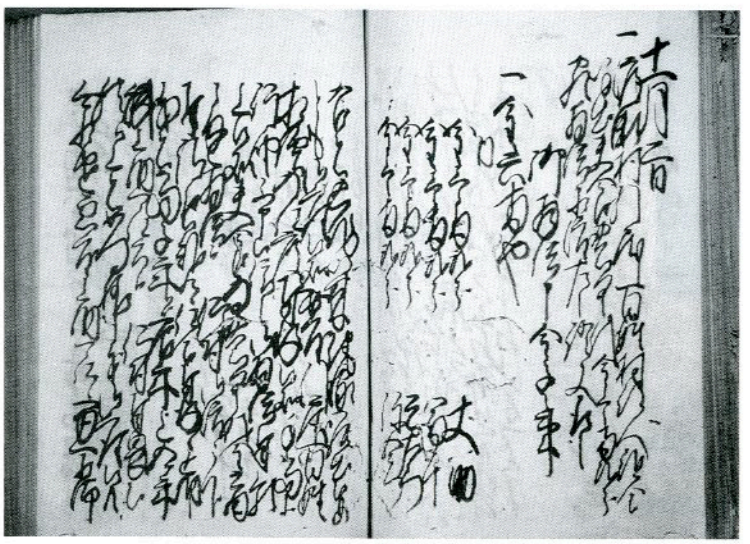
このテストは、自分の計算力の「つまづき」を明らかにし、それを補っていくことにより確かな学力をつけていくというねらいから本校独自の方法で実施しています。

児童たちは、ほかの学校の先生方に丸をつけてもらいたくて意欲的にテストにチャレンジしていく姿が見られました。

その後も意欲が継続し、少しずつですが、力がついてきているようです。

史・資料を探る

天保十一年（一八四〇年）
渡瀬村引戻し百姓拝借金証文



古殿町重要文化財指定の「仙石陣屋日記」全三十六巻のうち、天保九年（一八三八）七月から弘化三年（一八四六）八月まで、小見川領中野陣屋分九巻が含まれ、この間現鮫川村は旧富田村、赤坂東野村前半部の幕領を除く外は分領として古殿町の旧村々とともにその支配下にありました。従って藩政とかかわる村々の諸事情等の明細がわかる大変貴重な文書資料で、鮫川村史資料編（下）巻のため目下解読中です。その中の天保十一年十一月二日の項に本資料が記されています。「引戻し百姓」とは、近世領主等が、他領他所への逃亡、奉公稼ぎ等の者を引戻すいわゆる「人返し」といわれる施策をさします。その際夫食、農具代として金を貸し与えたもので、その返済に当っては年賦として取り立てたことがわかります。前号文書同様、凶作等による亡村状態を防ぐ方策でした。

十一月二日

一渡瀬村引戻し百姓村役人組合呼出し、夫食農具代金壱両弐分宛拝借相渡し、左の証文これを取る

（四人分の記載原本のまま）

一金六両也

内

金壱両弐分　丈助
金壱両弐分　富十
金壱両弐分　六右衛門
金壱両弐分　弥五右衛門

右は凶作以来他稼ぎ罷出候ものども御座候処、此度引戻し百姓相続け仕りさせ度存じ奉り候処手当等行届き申さず候、これに依て御拝借願い上げ奉り候処、夫食農具代として金書面の通り拝借仰せ付けられ御渡し下され御請取有難き仕合わせに存じ奉り候、返納の儀は当子年より辰年迄五ケ年賦上納仕るべく旨仰せ付けられ畏れ奉り候、然る上は如何様の義御座候共相違無く急度上納仕るべく候、万一相滞り候わば組合村方にて弁え置き仕り、いささか御苦難相懸け申すまじく候、後日の為拝借証文仍て件の如し

天保十一子年十一月

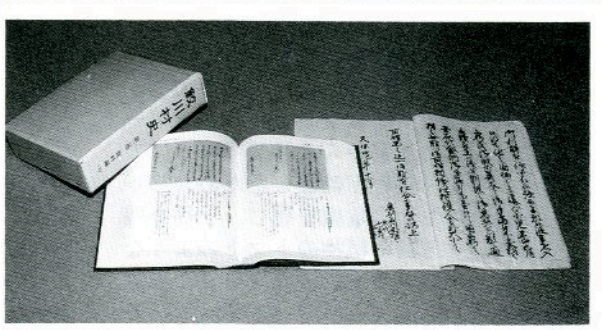
右村百姓代　森　治左衛門次
組頭
名主　蛭田　直十

御領主様

御役所

御役所は「中野陣屋」をさします。今ＮＨＫでテレビ放映の「夢暦長崎奉行」中の遠山金四郎（遠山左衛門尉景元）が老中首座水野忠邦によって勘定奉行から北町奉行にとり立てられた年に当たります。

鮫川村史第二巻
資料編（上）発刊



鮫川村史資料編（上）が刊行されました。鮫川村史の編さんは平成二年度から本格的に史資料の調査収集が進められてきましたが、このたび村内外での調査収集資料をもとに資料編（上）として発刊されました。内容は、鮫川村の自然・考古古代・中世・近世（天保九年まで）になっています。

これから申し込みされる方は村史編さん室（☎４９－３１０６）にお問い合せください。

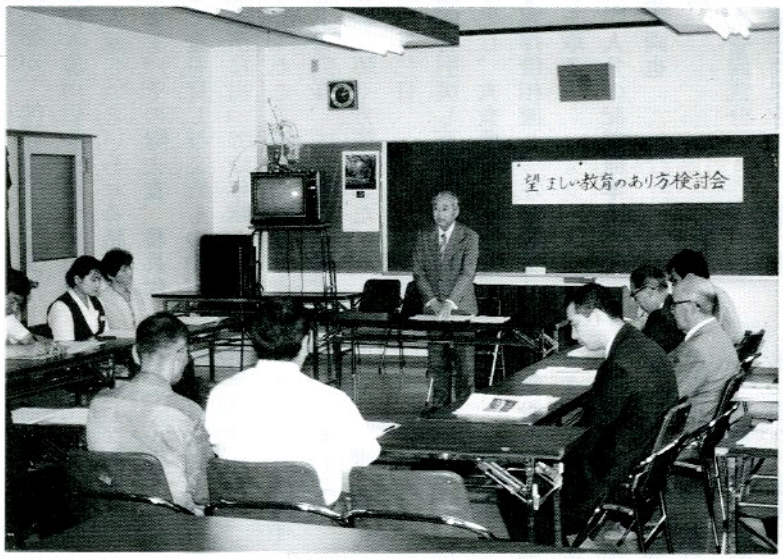
フォト・ルポ
むらの話題 Topics

広報にあなたの写真が載っていたらご連絡ください。さしあげます。
（役場☎４９－３１１１）



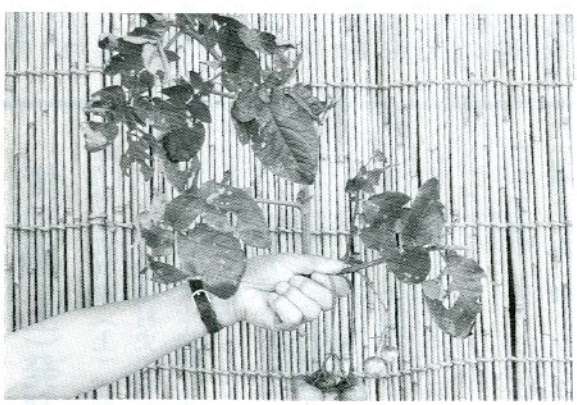
安全運転を心がけて

７月22日　夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動の初日、鮫川駐在所前と渡瀬字中野町国道289号地内で「交通安全テント村」が行われました。村交通対策協議会、交通安全協会の役員35人の方々が参加し、風船やチラシなどをドライバーに配り、安全運転を呼びかけました。



望ましい教育の実現に向けて

望ましい教育の実現を図ることを目的に、「これからの鮫川村における望ましい教育のあり方検討会」が設置され、第一回の会議が六月十二日に山村開発センターで開かれました。この日は、検討会委員十五名のうち出席した十三名の方々に委嘱状が交付され、教育長のあいさつの後、会議に移りました。会議では、検討会設置要綱について協議し、会長に北條恵三さん（押目）、副会長に小松幹夫さん（新宿）が互選されました。検討会では村立小・中学校の学校経営規模や通学体制、幼児教育など５項目の諮問事項について検討し、来年三月に答申書を提出する予定です。



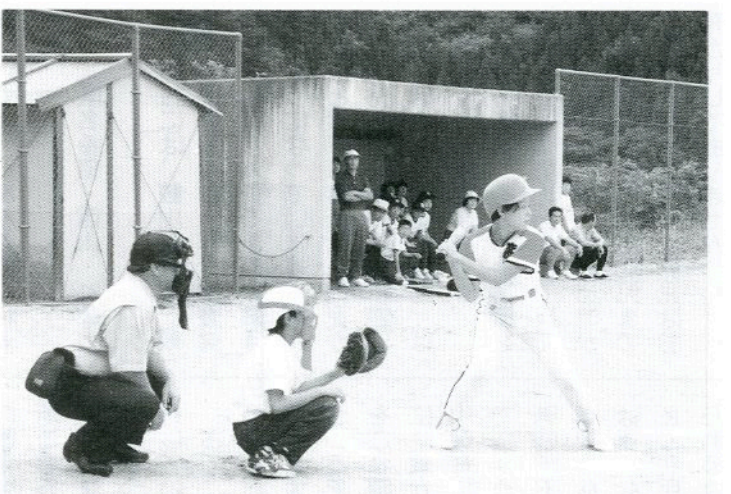
これってじゃがいも？トマト？

斎藤輔男さん(広畑)の畑で珍しいものが発見されました。じゃがいもの茎にトマトのような実を結んだのです。農業改良普及センターの話しによると、５月から６月前半にかけて降水量が少なく、圃場が乾燥したため、じゃがいもが自らの生命に危機を感じ、子孫を残すために同じナス科の植物のトマトのような実を結んだとのことです。この現象は、青生野や葉貫地区でも発見されています。



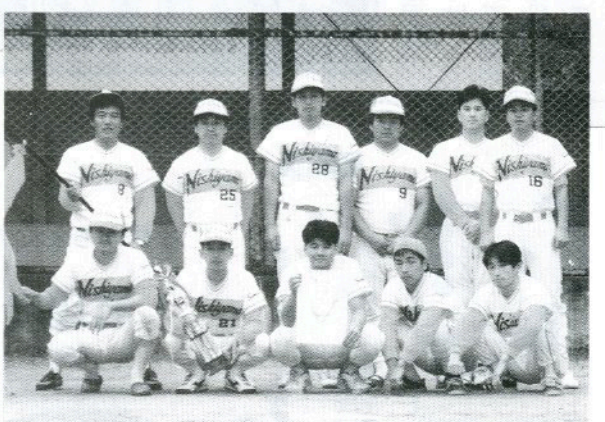
栄誉をたたえ祝賀会

多年にわたり消防業務に精励された功績が認められ、春の叙勲で勲六等単光旭日章を受章された松崎清次さん（岩野草）の受章祝賀会が、村と村消防団の主催により、七月二十一日に山村開発センターで開催されました。来賓や関係者など約百三十人が出席し、栄誉をたたえました。



みんな がんばりました

７月21日　第33回鮫川村少年少女球技大会が青少年広場で開かれ、各小学校から12チームが参加して熱戦が展開されました。予選リーグを勝ち抜いた鮫小Ｂと西野Ａ、鮫小Ａと渡瀬Ａが準決勝で対戦し、鮫小Ａと鮫小Ｂが決勝戦に進みました。鮫小同士の対決となった決勝戦では、鮫小Ａが８対５で鮫小Ｂを破り優勝旗を手にしました。また、３位決定戦では西野Ａが８対５で渡瀬Ａを破りました。



西山クラブが優勝

７月７日　村野球連盟主催による野球大会が４チーム参加により村民運動場で開催されました。決勝戦は、西山クラブとファーストスターズの戦いになり、西山クラブがホームランなどで得点を重ね、６対０で勝ち優勝の栄冠に輝きました。

ふれあいひろば

声

七月から役場窓口に「みんなの意見箱」を設置しました。

広報さめがわや村の仕事に関する意見や要望、アイディア、身近なことについての提案、質問など……。何でも結構です。お気軽にご利用ください。記入の際には住所と氏名を必ずお書きください。広報紙への掲載は希望により匿名にしますのでご安心ください。

また、はがきや手紙での投書も受け付けますので、「広報さめがわ」あてお送りください。

切手

〒963-84
鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
鮫川村役場
広報さめがわ あて

働くことができる村に

私は、子供が二人いるために働くことができません。近くには児童館（鮫川保育所西山分室）がありますが、三歳以上と言われてしまい困りました。子供二人の預け場所をバラバラにしたらどうかと言われましたが、親としてはできません。働くことができる村にしてほしいです。（職場を三十一社面接しましたが、「鮫川は遠い」「子供がいては」とみんな断られました。）

（匿名希望・西山・31歳）

鮫川村には、鮫川保育所、鮫川保育所西山分室、渡瀬保育所があり、入所できる年齢は次のようになっています。鮫川保育所と渡瀬保育所は一歳児から五歳児まで、鮫川保育所西山分室（旧名称・西山児童館）は三歳児から五歳児までです。

西山分室は、もともと学童を対象とした児童施設として建てられたものですが、開所当時から年齢の枠を拡充して幼児まで保育しておりますが、乳児はお預かりしておりません。



村では、村民であれば児童福祉施設を選ぶに当たっては、お近くの施設のみならず、ご家庭の都合などで希望する施設に入所できるシステムになっております。また、保護者が利用しやすいようにと幼児送迎バスを運行しています。

さて、ご質問の件ですが、お子さんが二人いて小さい方が乳児で、大きい方が三歳以上ということであり、兄弟一緒の施設をご希望でしたら、お二人一緒に一歳からお預かりしている鮫川保育所に入所させてはいかがでしょうか。保育時間は、朝七時四十五分から夕方五時三十分までとなっています。自宅からは遠くなりますが、ご理解のうえご利用くださり、お勤めに出られるようお奨めします。

今日からあなたも

有段者

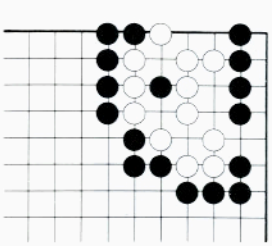
詰碁

出題　名人　武宮正樹

黒先コウ・5手まで

●ヒント…捨て石の連打で。

3分で初段、1分以内で高段者。



詰将棋

出題　九段　北村昌男

●ヒント…香の威力を見せます。

10分で二級、5分で二段。

持駒　飛



（解答　23ページ）





文芸



俳句

福島市　中井　恒峯
青葉の陽車を止めて大欠伸（あくび）

白河市　矢部　正子
山女魚焼く里の簗屋根旅心

いわき市　金沢　暁舟
競り声の方言はずむ初鰹

前沼　黒田　寿香
あじさいの雨の青さに衣を重ね

新宿　斉須　信子
さなぶりの客は明日から会社員

新宿　大池　魚水
山の栗白い花見せ半夏生

道少田　山本　朗史
藪抜けるまでの気勢や今年竹

横座　矢吹　茂
あじさいの紅さしそめて雨上がる

二反田　大平　太平
梅雨晴や湯治四日の旅支度

押目　北條素人坂
郭公のこだまする峯近く住む

反田　小山田清哲
釘打てば新緑の山こだまする

道少田　山本五十鈴
思い出をほたるぶくろが揺らしてる

短歌

官代　前田　栄美
ばあちゃんのおしめ下さいのCMを身の毛のよだつ思いに見ている

水口　大竹トミ子
無農薬とカルガモ泳がす青田吹く梅雨の晴間の風は優しも

水口　阿久津カツイ
水石の美しさにひかれ亡き夫は盆石愛好の友多かりき

大塩　水野　フク
後悔は先に立たずと今朝もまた失敗一つわれはしており

本坂　藤田　初枝
野の花も一夜の露を宿しつつあしたかすかな花冴えをもつ

江竜田　芳賀　洋郎
ほっとはうす社会学級の勉強で山菜料理の見なおしを聞く

岩野草　坂本　雪絵
関所なる石段のぼるわが足の萎えにみどりの風やさしかり

名下　須藤美代子
谷深く咲きいし朴の花にあらん閉づるまなこに見えくるあかり

本坂　藤田　末光
同好会ゴルフコンペに集りて喜寿の我れにとブレザーの祝着

沼野沢　本郷　栄治
海外の観光ガイドのおもしろきなれぬ日本語あきもせず聞く

酒垂　石井　カヤ
同級会に友らと巡る西山荘楽しくすごす古希のわれは

田苗下　蛭田　浩市
チェンソーの音にあっけなく百年の杉の巨木も倒れ斫（だま）す

大塩　鈴木　クニ
乾きたる畑に恵みの雨降りて植えし野沢菜の緑はそよぐ

岫　長北條　平
風薫る五月の空にわが新居映えて苦節の過ぎしを想う

田苗下　蛭田　正
渉りくる青田の風に風鈴を軒に鳴らして夏に真向う

大塩　岡部　シゲ
わが代に売ることのなき杉山を喜寿過ぎし夫は今日も下刈る

棚橋　関根　一好
シベリヤに埋めし青春の代償は総理慰労の書状一枚

菅ノ目　大竹　華子
母の日に贈られし夫婦茶碗もて夫は早くも新茶を味わう

沼野沢　本郷　チヨ
ふっくらと白の蕾がふくらみて夏を匂わす芍薬一本

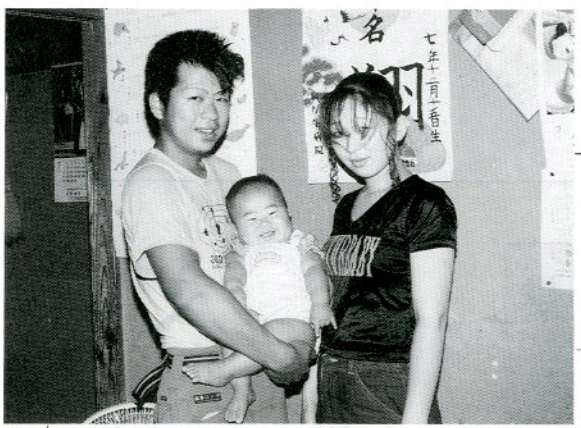
楢久保　森　芳子
東京の人より届く山野草ラベルの文字にやさしさこもる

越　虫星　武
おだやかな春の陽ざしを背にうけて耕す畑に鍬の光れり

大戸中　小松セツ子
六つ子猫流して戻る束の間の罪の意識に問わる思いす

中野町　赤坂　朝子
春ですねつばめのいくつ鳴き交わし番となるや電線の上

ふたりで バトンタッチ 63



目黒信一さん・啓子さん
（赤坂西野字本坂）

信一さんは本坂の目黒和子さんの長男、啓子さんは棚倉町の出身で、平成８年５月４日に結婚式を挙げました。

２人が初めて出会ったのは、信一さんのお姉さんの結婚式で啓子さんが式場でアルバイトをしていた時。その数日後、偶然再会し交際が始まったそうです。

お互いの第一印象は、啓子さんを「見た目がきつそうだ」と、信一さんを「ヤンキー兄ちゃん」と思ったそうです。

結婚を決めた理由を「見た目とは反対で、料理がうまくてやさしいところ。」と信一さん。「やさしくて大事にしてくれて、おもしろいところ。」と啓子さんは話してくれました。プロポーズの言葉は「オレに人生かけてみろ。」とかなりシブイ。

現在、信一さんは古殿町の遠藤工務店に、啓子さんは浅川町の㈱東京トップに勤めています。

昨年12月に長男翔くんが生まれ、「あと２人は欲しいですね。子供と親が友達のような関係でいたい。」というお二人。どうぞいつまでもお幸せに。

次は、目黒さんの紹介で
前田正浩さん・エミリーさんに
バトンタッチ

東京鮫川会からこんにちは

鮫川は自慢のふるさと



花上ミヨ子さん
東京都大田区在住
赤坂東野字遠ケ竜出身

鮫川村を離れて三十数年になりますが、毎月の「広報さめがわ」や「やまびこ」を拝見させていただき、その都度、故郷発展のためのお骨折りを感じます。

東京鮫川会の発足は、故郷を離れた人達の心づかいで、毎年会員も増加し、なお一層の親睦が図れることと思います。

また、うまいもの祭りは年々大盛況で、新白河駅よりバスに揺られ、あの雄大な鹿角平に近づくにつれ、「ワーッ」と歓声があがり、毎日時間に追われて生活している私にとって、一瞬のうちに都会での生活のことを忘れてしまいます。炭火でのバーベキュー、搾りたての牛乳、心づくしの出店、友人との交流、余韻を満喫して戻ってきます。このイベントも鮫川を離れた人でなければ味わうことのできない自慢のふるさとです。自分達だけで満足しているのが贅沢のような気がしますので、是非、都会生まれでふるさとのない友人にも経験させてあげたいと思っています。

私達の年代は、子育ても私生活の面でもホッと一息というところですが、とても元気で明るい友達が鮫川気質の頑張り屋の気丈さが無理をたたったのか、気の毒にも病床に臥せています。その姿を見ていると、それぞれの人生は、波乱が大なり小なりあると思いますが、過去を振り返ることよりも、「今日」「この日」「この時間」を大事に、前向きに楽しく健康に注意して頑張りたいと心がけています。

最後に、鮫川村の皆様が村の発展のためにご尽力されていること、本当にありがとうございます。



▶佐藤県知事から表彰を受ける西野緑の少年団

西野緑の少年団 県大会で特選

緑を愛し、緑を守り育てる心豊かな人間性を育む、第23回県緑の少年団大会が７月31日大玉村の県民の森で開かれ、参加53団体のうち40団体がそれぞれの活動事例や地域における貢献度、将来の活動ビジョンなどを発表しました。その結果、西野緑の少年団が昨年の準特選を越える特選の県知事賞を受賞しました。

西野緑の少年団は、10月12日栃木県日光市で開かれる全国大会に県代表として出場します。



星 郁実（いくみ）ちゃん

（平成４年11月23日生）

星 栄さん・登喜子さんの長女

赤坂西野字薮

むしばのない子☆あつまれ―9

（お母さんからひとこと）

虫歯のない元気な子でいようね。食事の後にほうじ茶を飲みます。ジュースは飲みません。１歳前から託児所に行っていたので歯みがきの習慣はついていました。

ひまわりクッキング



「凍（し）みもち」

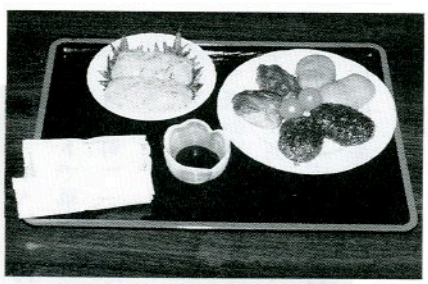
食生活改善推進員ひまわりの会

高木モトさん（薄ケ久保）

昔から伝えられてきた鮫川の食事、行事食を伝承し、おふくろの味をいつまでも残せるように、私たち食生活改善推進員ひまわりの会では、広報さめがわ７月号から掲載していただくことになりました。

〈材　料〉

米　粉……３升
（くず米でもよい）
もち米……２升
山ごぼうの葉……適宜
※分量は、作る量に合わせ加減する。



作り方

① ６月頃、山ごぼうの葉を摘みとって干し、乾燥させる。
② ①をソーダを適宜入れて煮る。（水にとり、よくあくぬきをする）
③ 米粉に熱湯をかけ、よく混ぜる。
④ 一晩程度、水に浸しておいたもち米をあげ、③の粉、山ごぼうの葉を混ぜて蒸す。
⑤ もちと同じようにつく。
⑥ 包丁で切れる固さになったら、厚さ2.5センチ位で適当な大きさに切り、紙に包んでひもなどで編み、水に浸してあげ凍らせ、日陰で干す。

食べ方

干しあがった凍みもちは、保存食としていつでも食べられる。

30分から１時間程度水につけ、十分に水を含ませ、やわらかくなったら水けをしぼり、蒸すか、油で焼いて食べる。（きな粉、砂糖醤油、じゅうねんなどをまぶして食べるとおいしいです。）

●ワンポイントアドバイス

①凍みもちづくりは、寒さの続く「寒」の頃がよい。

②山ごぼうの葉の保存法（その２）

６月頃摘みとり、ソーダで煮、つぶして１回分位ずつビニールの袋に入れて、冷凍庫で保存しておいてもよい。（だんごやかしわ餅などにも使えて便利です。）

お知らせ

鮫川村役場　☎49-3111
FAX 49-2651

福島県知事選挙のお知らせ

●9月8日㈰投票

任期満了に伴う福島県知事選挙は、八月二十二日告示、九月八日(日)が投票日です。

私たちの声を県政に反映する大切な選挙です。棄権しないで投票しましょう。

■投票時間
午前七時から午後六時まで

■投票できる人
昭和五十一年九月九日までに生まれた方で、五月二十一日以前から引き続き村内に住所があり、選挙人名簿に登録されている方です。（ただし、村内に三か月以上住所を有し、五月八日以降転出された方でも県内への転出一回に限り投票できます。）

■不在者投票
仕事で都合が悪い、旅行に出かけて留守にする……などの理由で投票日当日不在の方は、不在者投票制度をご利用ください。

不在者投票は、役場で八月二十二日(木)から九月七日(土)まで毎日午前八時三十分から午後五時までですることができます。なお、印鑑と投票所入場券をお持ちください。

詳しくは、村選挙管理委員会にお問い合わせください。

あなたの写真を広報さめがわの表紙に

あなたが撮影した写真を「広報さめがわ」の表紙にしてみませんか。広報さめがわでは、平成九年新年号の表紙を飾る写真を次により募集します。

■テーマ　来年の干支の「うし」の写真または村内で撮影した「日の出」の写真

■応募資格　村内に居住または勤務する方で年齢は問いません。

■応募規格　キャビネ判のカラープリントで単写真のみ（組写真は不可）一人何点でも応募できます。

■応募方法　応募作品一点ごとに、撮影場所、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業を明記した応募用紙（自作）を作品の裏面に貼付してください。

※応募作品は返却しません。

■応募先
〒963-84
鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
鮫川村役場総務課総務係へ郵送または持参してください。

■応募締切　平成八年十一月二十九日（金）

■賞　最優秀賞一点、優秀賞二点（入賞者には賞品を贈呈します。）

詳しくは、役場総務課総務係（☎49-3111）にお問い合わせください。

年金ひとくちメモ

国民年金保険料の免除制度

どうしても保険料を納められないときには、保険料の免除制度があります。

人生、山あり谷あり。納められないときには国民年金の窓口にご相談ください。

免除を認められると次のようになります。

1．免除された期間は、年金を受けるために必要な期間として計算されます。
2．年金額は、納めた場合の３分の１が保障されます。
3．免除された期間の保険料は、10年以内に追納することができます。

〔学生の免除制度〕

学生は一般に所得がないので、保険料は親が納めるのがほとんどです。そこで、親の負担が過大にならないよう配慮され、親の所得によって保険料が免除されます。

（免除対象となる範囲）
基準額を年収ベースにした場合
（例：夫婦と子供２人のサラリーマン世帯）

	親と同居	親と別居
国公立	約665万円	約730万円
私立	約760万円	約825万円

休診のお知らせ

■鮫川村国保診療所
8月14日(水)～18日(日)
■鮫川歯科診療所
8月13日(火)～18日(日)

年に一度は定期健診を

村では、九月四日から十三日までのうち八日間の日程で基本健康診査、結核・肺・胃がん検診を行います。該当者は最寄りの会場で受診してください。

なお、会場によってはバス送迎もありますのでご利用ください。

詳しくは、「さめがわ健康だより」をご覧になるか、役場住民課保健係にお問い合せください。

■基本健康診査
▽検査内容／身体測定・血圧測定・尿検査・耳打診・血液検査・眼底検査・心電図検査
▽対象者／四十歳以上の方
▽受診料／七〇〇円（七十歳以上の方、六十五歳以上で障害のある方は無料）

■結核検診
▽検査内容／胸部X線撮影
▽対象者／十五歳以上の方
▽受診料／無料

■肺がん検診
▽検査内容／胸部X線撮影
▽対象者／四十歳以上の方
▽受診料／無料

■胃がん検診
▽検査内容／X線撮影
▽対象者／四十歳以上の方
▽受診料／七〇〇円（国保の方、七十歳以上の方、六十五歳以上で障害のある方は無料）


▲昨年の住民健診より

基本健診、結核・肺・胃がん検診日程表

月日(曜)	対象地区	実施会場	受付時間
9月4日(水)	青生野 越虫・座馬見	青生野集落センター	午前7時30分～午前10時30分
5日(木)	渡瀬（越虫・座馬見を除く）	渡瀬区集落センター	
6日(金)	西山	西山小学校体育館	
9日(月)	富田	富田小学校体育館	
10日(火)	赤坂東野（官代・広畑を除く）	山村開発センター	
11日(水)	赤坂西野	赤坂西野区民センター	
12日(木)	赤坂中野（新宿・道少田を除く）・石井草・官代・広畑	山村開発センター	
13日(金)	新宿・道少田	山村開発センター	

＊ 今年度人間ドックを受けた方は、受診する必要はありません。

来れ若人！陸・海・空に

防衛庁では、平成八年度の自衛官募集を次のとおり行っています。

（防衛大学校学生）
▼資格／高卒（見込）二十一歳未満の者
▼受付期間／九月十七日から十月十五日まで

（防衛医科大学生）
▼資格／高卒（見込）二十一歳未満の者
▼受付期間／九月十七日から十月十五日まで

（一般曹候補学生）
▼資格／十八歳以上二十四歳未満の者
▼受付期間／八月一日から九月九日まで

（曹候補士）
▼資格／十八歳以上二十七歳未満の者
▼受付期間／八月一日から九月九日まで

（航空学生）
▼資格／高卒（見込）二十一歳未満の者
▼受付期間／八月一日から九月九日まで

（看護学生）
▼資格／高卒（見込）二十二歳未満の女子
▼受付期間／九月十七日から十月十五日まで

（二等陸・海・空士）
▼資格／十八歳以上二十七歳未満の者
▼受付期間
（男子）年間を通して
（女子）八月一日から九月十三日まで

詳しくは、白河募集事務所（☎0248-24-0372）へお問い合わせください。

第１回 福祉の職場説明会

■期日　８月23日（金）午後０時30分～４時
■会場　福島市市民会館（福島市霞町１－52）
■参加対象者　福祉施設等へ就職を希望する方
■問い合わせ　福島県福祉人材センター
（☎0245-21-5662）

国税だより

保険と税

■保険料を支払った場合

あなた自身やあなたの家族を受け取り人とする生命保険料、簡易生命保険料、生命共済の掛金などを支払ったときは、その年中の支払い額に応じて一定額（最高十万円）が生命保険料控除として、その年の所得金額から控除されます。

■保険料を受け取った場合

生命保険契約に基づき、一時金や年金を受け取った場合は、その保険料をだれが負担していたかによって、相続税若しくは贈与税または所得税が課税されます。

詳しくは、白河税務署（☎0248-22-7111）にお問い合わせください。

今月の納付

村県民税　２期分
国民健康保険税　３期分
国民年金保険料　８月分

納期限　8月26日㈪

トレセンプールをご利用ください



農業者トレーニングセンタープールは五月二十四日にプール開きが行われてから、連日にぎわいをみせています。十月中旬頃まで利用できますので、ご家族おそろいでおいでください。

■利用時間　①午前九時四十分～十一時三十分／②午後一時～二時五十分／③午後三時～四時五十分／④（夜間）午後七時～八時五十分

■利用料金　▽一般／百円▽高校生／五十円▽小・中学生／二十円▽幼児／無料（ただし保護者同伴、保護者一人につき幼児二名まで）

■定休日　毎週月曜日、祝祭日の翌日

やくばの豆知識

「住民基本台帳」

住民基本台帳は、居住関係を証明するもので、選挙人名簿の登録、義務教育の就学、国民健康保険、国民年金などの基礎となるものです。異動の際には、忘れずに届出をしてください。

■転入届

▽こんなとき
他の市町村から鮫川村に住所を移すとき

▽届出時期
転入した日から十四日以内

▽届出に必要なもの
印鑑／前住所地からの転出証明書／年金手帳／国保の方で国保に加入している世帯に転入するときはその世帯の保険証／公立の小中学校に在学しているお子さんがいる方は在学証明書

■転出届

▽こんなとき
鮫川村から他の市町村に住所を移すとき

▽届出時期
住所を移す前

▽届出に必要なもの
印鑑／印鑑登録済証（印鑑登録をしている方）／国民健康保険証（加入者）

■転居届

▽こんなとき
鮫川村内で住所を移すとき

▽届出時期
住所を移した日から十四日以内

▽届出に必要なもの
印鑑／国民健康保険証（加入者）／年金手帳

■世帯変更届

▽こんなとき
①世帯主が変わったとき
②世帯を分けたとき
③世帯を一緒にしたとき

▽届出時期
変更した日から十四日以内

▽届出に必要なもの
印鑑／国民健康保険証

交通安全ファミリー作文募集

■ テーマ「我が家の交通安全」

交通事故を防止するためには、一人一人が交通安全意識を高め交通ルールとマナーの実践が大切です。

皆さんの家庭や学校、職場、地域などで交通安全について考え、話し合った内容や方法、実行していることなどを作文にして応募してみませんか。(特に題材は問いません。)

■応募締切　平成８年９月20日（消印有効）まで

■応募区分

①小学校１・２年生の部　②小学校３・４年生の部
③小学校５・６年生の部　④中学生の部
⑤母親・一般の部

■応募方法

（１）小学生及び中学生
400字詰原稿用紙３枚以内
送付先／〒101 東京都千代田区外神田2－2－17共同ビル
（社）日本交通福祉協会　交通安全作文募集係

（２）母親・一般
400字詰原稿用紙５枚以内
送付先／〒100 東京都千代田区霞が関3－1－1
総務庁交通安全対策室　交通安全作文募集係

＊作文には内容にふさわしい題をつけてください。また、応募作品には、応募区分、住所、郵便番号、氏名、電話番号学校名（職業）、学年（年齢）、学校所在地・郵便番号・電話番号を明記してください。

作文は、未発表のもので自作に限ります。

寄付　ありがとうございます

■社会福祉事業のために

道少田　前田　正則様
水口　関根　經男様

心配ごと相談

日時　８月20日(火)
午前10時～午後３時

場所　山村開発センター

※午後１時から３時までは弁護士が相談を受けますので、ご利用ください。

気をつけて！夏の食中毒

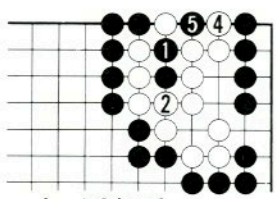
夏は、食中毒が多発する季節です。「私は大丈夫。食べ物がいたんでいるかどうかは、においでわかる。」と考えるのは軽率です。

中毒を起こす細菌が増えても、食品の味、におい、色は変わらないことがあります。

時には死にいたるケースもありますので、十分な注意が必要です。

詰碁と詰将棋の解答

（問題は16ページ）



３－１のところ

〈詰碁正解〉 まず黒１のホウリコミ、白２のとき再度黒１のところへホウリコミ、白も４とはじいてコウに。

〈詰将棋正解〉 ２四銀成、同玉、１四飛、２三玉、３三銀成、同金、２二角成、同玉、１二飛成まで９手詰め。

〈解説〉 初手３二銀は３四玉～４五玉と脱走されます。それを拒否するには２四銀成しかありません。５手目と７手目の二つの成り捨てが快適な作品です。



固定資産評価審査委員会委員に青戸代吉さん再選

固定資産評価審査委員会委員３名のうち１名の任期満了に伴い、６月の定例村議会の同意を得て、青戸代吉さん（彦次郎）が再選されました。

任期は平成８年６月から３年間で、固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服を審査決定するなど重要な任務を担当されます。

交通教育専門員に高木モトさん

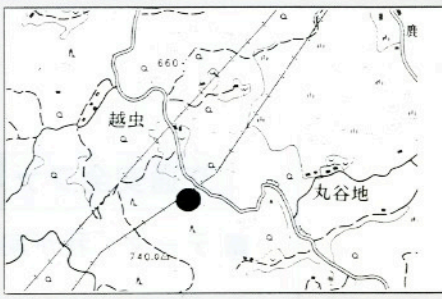
村の交通教育専門員は、今まで１名で活動を行っていましたが、７月から２名体制となり、高木モトさん（薄ケ久保）が選任されました。

任期は平成８年７月１日から平成11年３月31日までで、交通安全教育活動や街頭指導、広報活動などの業務を行います。





訪ねてみませんか
鮫川の30景 ㉘



越虫の滝（こえむしのたき）

大字渡瀬字越虫地内、国道289号を越虫から丸谷地にぬける中間地点の右下に、古木の雑木林に囲まれた越虫の滝があります。

渡瀬川の清流が、およそ５メートルの岩場を白い水しぶきをあげ、垂直に流れる音はすさまじい。

この滝の南側には、村内第３位の標高740メートルの妙見山があり、山頂からは、那須、吾妻、八溝、阿武隈の各連山の眺望が可能です。

ごみは分別して収集日に出しましょう

収集場所	種別	8月	9月
江竜田～中野町～福原～鍬木田～広畑～新宿～道少田～大塩コース	可燃物	1.5.8.12.15 19.22.26.29	2.5.9.12. 19.26.30
	不燃物	9.23	6.20
さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地コース	可燃物	1.5.8.12.15 19.22.26.29	2.5.9.12. 19.26.30
	不燃物	7.21	4.18
鮫川分校（可燃物木曜のみ）	可燃物	1.5.8.12.15 19.22.26.29	2.5.9.12. 19.26.30
鮫川中学校コース	不燃物	8.22	5.19
関下～越虫～青生野小学校～世々麦～葉貫～巌ノ草～中沢～関口コース	可燃物	7.21.28	4.11.18.25
	不燃物	7.21	4.18
真坂～押目～酒垂～塚本～荻ノ沢～折戸～水口～官沢コース	可燃物	7.21.28	4.11.18.25
	不燃物	8.22	5.19
官代～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜コース	可燃物	7.21.28	4.11.18.25
	不燃物	9.23	6.20
石井草～大久保～鬼越～赤柴～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	可燃物	7.21.28	4.11.18.25
	不燃物	30	27

おくやみ申し上げます

住所	亡くなられた方	年齢	世帯主
道少田	前田ハツノ	95	前田 正則
水口	関根 マキ	91	関根 經男
大久保	中川西幸子	43	中川西源逸

お誕生おめでとうございます

住所	赤ちゃんの名前	月/日	保護者
塩倉	秋山 晴香	7/11	直樹
大竹	岡部 孝司	7/9	憲司
官代	田子 和樹	7/2	政一
官代	前田 伽恋	6/29	章
酒垂	田子 友博	6/28	宣広

こちら窓口

6月21日～7月20日までの届け出

休日のお医者さん

月日(曜)	棚倉町	塙町	石川町
8月11日(日)	東白川中央病院 ☎33-3263	中島医院 ☎43-0373	大竹眼科 ☎26-4118
18日(日)	藤田医院 ☎33-2013	塙厚生病院 ☎43-1145	中島病院 ☎26-3415
25日(日)	あらまちクリニック ☎33-8018	石川医院 ☎43-0003	田中内科医院 ☎26-3333
9月1日(日)	杉山胃腸科外科皮膚科 ☎33-7551	—	矢吹医院 ☎26-1048
8日(日)	和田医院 ☎33-2012	—	中島病院 ☎26-3415
15日(日)	勝田医院 ☎33-3008	—	大野病院 ☎26-1181
16日(月)	大木医院 ☎33-2424	中島医院 ☎43-0373	三報胃腸科医院 ☎26-1234

今月の人口（7月1日）

人口	世帯
5,025人（－1）	1,120戸（－1）
男	女
2,488人（－2）	2,537人（＋1）

‖あとがき‖

▼今年の夏は、虫が少ないような気がしませんか。特にセミの声はいつもの年より少ないようです。炎天下に一層暑さを感じさせるアブラゼミの声がなく、阿武隈高原の夏としては何か物足りなさを感じます。▼7月から役場窓口に「みんなの意見箱」を設置しました。広報に関する意見や村の仕事に関する提案や質問など皆さんの声をお聞かせください。お待ちしています。（舟）